

第6期
砂川市高齢者保健福祉計画
砂川市介護保険事業計画
(素案)

ご意見をお寄せ下さい



多くの高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らし続けていくことを望んでおられることと思います。

医療や介護、日常生活の援助など、支援を必要とする高齢者の方を、医療や福祉との連携のもと、地域全体で支え続けていくことができるまちづくりを目指し、このたび、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成27年度～29年度）の全体の骨格となる素案をまとめました。

この素案について、市民の皆さんのご意見をお寄せいただきたいと思ひます。



砂川市長
善岡 雅文

基本理念 高齢者が健康で生きがい高め、介護が必要となっても、住み慣れた地域で安心して自分らしく生活できるまちづくり

将来像 心身ともにいきいきと自立して暮らせるまち

互いに支え合い生涯を通じて安心して心豊かに暮らせるまち

計画策定にあたっての背景

全国的に高齢化が進む中、砂川市においても65歳以上の高齢者人口とその総人口に占める割合(高齢化率)はともに増加しています。

高齢者人口	4,838人	→	6,187人	(平成12年4月1日から26年4月1日の推移)
高齢化率	22.9%	→	33.9%	

高齢者人口の増加に伴い、65歳以上の要介護・要支援認定者や認定率、介護保険の給付費、第1号被保険者の保険料は上昇しています。

要介護認定者	933人	→	1,023人	(平成22年度(第4期)から25年度(第5期)の推移)
給付費	約14億円	→	約15億円	
保険料(基準月額)	4,300円	→	4,400円	

計画の基本目標

基本目標1
社会参加と生きがいづくりを支援します

基本目標2
健康づくり・介護予防を進めます

基本目標3
いつでも地域の中で暮らせる自立と安心のためのサービスを充実します

基本目標4
尊厳ある暮らしを支援します

基本目標5
支え合いのしくみづくりを進めます

市では、高齢になっても住み慣れた地域で、自分らしくいきいき暮らしていけるような環境づくり及び支援体制を計画的・効率的に整備するため、平成27年度から29年度までの高齢者施策及び介護保険事業に関する「第6期砂川市高齢者保健福祉計画・砂川市介護保険事業計画」の素案を取りまとめました。

このたび、この素案に対する市民の皆さんからのご意見を参考にさせていただきながら、計画を策定したいと考えていますので、ご意見をお寄せいただきますようよろしくお願いいたします。

ご意見例

- (例1) 高齢化により高齢者がますます増えてきます。福寿園のような高齢者の施設も待機者がたくさんいて、入りたくても入れないと聞いています。施設を作ると介護保険料が上がるということですが、このような施設をもっと増やして自分が入りたい時に入れるようにしてほしいと思います。
- (例2) 介護サービスのお世話にならないように、普段から散歩したりして気を付けているが限界があるので、専門的な運動を教えてくれる機会を増やしてほしい。
- (例3) 高齢になって楽しみが減ってきたので、何か高齢者が楽しめる機会をたくさん作って欲しい。
- (例4) 自分は高齢者であるが、まだまだ元気でできることがたくさんある。何かそれを活かすことができる機会を作って欲しい。
- (例5) 自分は一人であり、何かあった時を考えると不安であるが、このまま住み続けたいので、一人でも安心して暮らせるような取り組みを充実させて欲しい。

※このほか、計画において足りない部分や視点など何でも結構ですので、遠慮なくご意見をお寄せ下さい。



【お問い合わせ】

砂川市市民部介護福祉課 TEL 54-2121 FAX 55-2301